		令和 3年度	事務事業評価表	長 (個票)		課名 産業	文化部農政語	 果		作成E	9 令和 4	年 8月 5	<u>- </u>	
概	施策名	農業					基本目標	交流と賑わい	のあるまち					
概要	施策の目的	地域の特性を生	かした農業による農	業者の経営の安定と所得向」	L、生	産力の強化に。								
	施策の方向	農業基盤整備の)推進											
	令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	予活動指標により、 計	↑画値を達成したものと達成^	できな	ょかったものが	それぞれあるタ	が、概ね計画通	[り進められた	と考える。				
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めて	こいく。										
No.		事務事業名				活動内						業費:千円)		
	鳥獣被害対策事業			活動指標名	 単位			令和 3年度					令和 4年度	
	A / L			1230721072		実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
	場での実践的な対策		作物被害に対し、現 整備、人材育成を図		回		110	53	110		1, 64	1 1, 35	2 1, 53	
	る。			有害鳥獣残渣処理	件		40	45	40					
												一		
				有害鳥獣捕獲業務(委託	頭		250	210	250		市和 5:	年度の優先度		
1				3						□A	□в	□ C	□ D	
	事業区分 □ 自治		⋶受託 □ その他	令和 3年度 の評価 □ 計画どお □ 遅延 は 進展なし 今後の方向性 (改善措置等) □ 休止 □	拡大改善	体数に左右さ 猟友会と民間	れる面もある#	回数はのべ53回ため、一律の評 ため、一律の評 れぞれの強みを	価は難しい。					
	計画対象 □ 実別	拖計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 廃止	W-C 1									
No.		事務事業名				活動内	容				コスト(事	業費:千円)		
	農振計画変更と農地	地流動化推進事業	業	活動指標名	 単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3 年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年原 当初予算	を 令和 3年度 決算	6 令和 4 年度 当初予算	
	管理事業を活用し	て、規模拡大を	するため、農地中間 図る担い手への農地 加傾向にある荒廃農	農用区域面積/市街化調 ① 整区域内の農用地面積	%	关棋	54	50	54	(
	地の先生が例と展	心の丹土に取り	ш.С.								→ 令和 5 ⁴	 東度の優先度		
2				3						□ A	□В	□С	□ D	
				令和 3年度 の評価 □ 計画どお □ 遅延 □ 進展なし	IJ	令和3年3月に行われた農業振興地域整備計画の定期見直しにより、農用地区域(青地)面積の数字の精査 われ、市街化調整区域内の農用地面積にかかる農用地区域面積が減少した。								
	事業区分 口 自治	台事務 🗆 法定	≧受託 □ その他	今後の方向性 口 縮小 口	改善		団農地に存する	る農用地区域外	の農地(白地)については	、農用地区域	への編入の検討	すを行う 。	
	計画対象 口 実施	拖計画査定対象	□ 行政改革対象	│(改善措置等) │□ 休止 □ │	終了									

2 E

		令和 3年度	事務事業評価ā	(個票)			課名 産業	文化部農政語	₹		作成日	令和 4	年 8	∄ 5	B	
概	施策名	農業							基本目標	交流と賑わい	のあるまち					
要	施策の目的		生かした農業による農	業	者の経営の多	安定と所得向」	上、生.	産力の強化に。	より、地域農業	を活性化させ	ること。					
	施策の方向	農業基盤整備の														
	令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、言	計画	i値を達成し <i>†</i>	たものと達成で	できな	かったものが・	それぞれあるか	、概ね計画通	り進められた。	と考える。				
	今後の方向性 (改善措置等)															
No.		事務事業名						活動内容					コスト(事			
	国・県支出金を伴	う事業費補助金			活動指	:煙名	単位				令和 4年度			令和		
				Щ				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決	算	当初予算
	・機構集積協力金達 農地集積に協力すする。		•	1		生・集積促進 力金交付件数 ————————————————————————————————————	件数		2	0	2	0	75	0	0	750
	・ 荒廃農地再生・集積促進事業費補助金 荒廃農地等を再生利用する取組を推進し、荒廃農地の 発生防止と解消を図るため、再生作業、土壌改良等に												令和 54	年度の優	先度	
3	発生防止と解用を 要する経費を支援		作果、工壌仪及寺に	3								□ A	□В		С	□ D
					六和 3年度 □ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	事業区分 口 自治		定受託 □ その他		後の方向性 改善措置等)	□ 縮小 □		状を維持する。		: 耕作条件の良	い荒廃農地に	ついては、再生	を希望する	豊家が一	定数い	ることから現
	│計画対象│ □ 実カ	他計画食定对家	□ 行政改革対象			□廃止										
No.		事務事業名						活動内容					コスト(事			
	市単独事業費補助				活動指	標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3 年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3 年 <u>[</u> 当初予算	令和 決	3年度 算	令和4 年度当初予算
	除去、深耕、整地		<u>[</u> 進するため、障害物 要する経費の一部を	1		医再生面積 	ha		1	0	1	0	36	0	0	350
	支援する。			2		再生利用事業 交付件数	件数		2	0	2			主座の原	生 庄	
													TI //LI O -	十及の後	儿皮	
4				3)		•						ПΑ	□В		С	□ D
	令和 3年度 の評価 □ 計画どお □ 遅延 ■ 進展なし					Ŋ	耕作放棄地の	再生を希望する)農家がいなか	∖ったため0件	となった。					
	事業区分 口 自治	台事務 □ 法:	定受託 口 その他		後の方向性	□ 縮小 □	改善	現状を維持す		:耕作条件の良	い耕作放棄地	については、再	生を希望す	る農家が	一定数	いることから
	計画対象 □ 実施	施計画査定対象	□ 行政改革対象	(2	改善措置等)	□ 休止 □□ 廃止	終了									

3 頁

		令和 3年度	事務事業評価	表 (個票)			課名 産業	文化部農政語	 果		作成日	令和 4年	F 8月 5	=
概	施策名	農業					·	基本目標	交流と賑わい	のあるまち				
要	施策の目的	地域の特性を生	主かした農業による農	農業者の経営の多	安定と所得向.	上、生	産力の強化によ	り、地域農業	・ きを活性化させ	ること。				
	施策の方向	農業基盤整備の												
	令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、記	計画値を達成し	たものと達成	できな	かったものが-	それぞれあるた	が、概ね計画通	り進められた	と考える。			
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めて	ていく。										
No.		事務事業名					活動内容					コスト(事		
	国・県支出金を伴	う事業費補助金		 活動指	: 煙名	単位					令和 2年度			
							実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	全体事業概要 農業・農村の有する多面的機能の維持管理を図るため 、草刈り作業や花壇の管理など地域の共同活動に対し 『多面的機能支払交付金』を利用した支援を行い、地		維持管理を図るため 域の共同活動に対し	市内沿	5動組織 	組		3	3	3		3, 189	3, 189	3, 189
	域資源の適切な保			2										
											_	令和 5年	度の優先度	
5				3							□ A	□В	□с	□ D
			令和 3年度 の評価	の評価 世 進展なし 進展なし										
			定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 縮小 □	改善		刈りや花壇の管	管理をはじめと	:した地域の共	同活動に対し、	適切な支援を	行うよう努め	る。
	計画対象 □ 実	施計画査定対象	□ 行政改革対象	(401112-17)	□ 廃止									
No.		事務事業名					活動内容					コスト(事詞		
	国・県建設事業に	係る負担金		 活動指	台 標名	単位					令和 2年度		令和 3年度	
		A 11					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	られた率で、事業 幅や舗装等、農道	費の一部を市が 整備を、地域要	対し、事業別に定め 負担する。農道の拡 望を反映させながら	1 土地改	良事業数	事業		6	6	6	0	70, 540	65, 083	75, 089
	、持続的発展に向	けた基盤作りを	行う。									令和 5年	 度の優先度	
												774 54	及の変元及	
6				(3)							□ A	□В	□С	□ D
				令和 3年度 の評価	■ 計画どお □ 遅延 □ 進展なし		一部事業で事	業費の増減はあ	あったものの、	概ね計画どお	りに実施した。			
	事業区分 口 自	治事務 🗆 法:	定受託 □ その他	今後の方向性	□ 縮小 □	改善	していく。	場整備、農業月	用施設整備事業	等の土地改良	事業を、今後も	地域要望を反	(映させ <u>ながら</u>	継続的に実施
	計画対象 ■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		(改善措置等)	┃□ 休止 □ □ 廃止	終了									

4 夏

		令和 3年度	事務事業評価	表 (個票)			課名 産業	文化部農政語	₹		作成日	令和 4年	8月 5日	3
概	施策名	農業					·	基本目標	交流と賑わい	のあるまち	·			
要	施策の目的		生かした農業による農	農業者の経営の安	で と所得向上	、生	産力の強化に。	より、地域農業	を活性化させ	ること。				
	施策の方向	農業基盤整備												
	令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、記	汁画値を達成し <i>†</i>	さものと達成で	きな	かったものが・	それぞれあるか	、概ね計画通	通り進められた 。	と考える。			
		■ 維持	今後も継続して進めて	ていく。										
	今後の方向性	口 拡大												
	(改善措置等)	□ 縮小												
No		□ 改善事務事業名					活動内容	***				コフし / 古光	・弗・イロ\	
No.	┃ 農免農道維持管理								○和 3年度	○ 1 年 1	令和 2年度	コスト(事業	·貧:十円) 令和 3年度	会和 1年8
	辰 元 辰坦祉符旨垤	州沙尹未		活動指	標名	単位	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	<u> </u>
	全体事業概要 農免農道の定期的なパトロールを行い、維持管理、*		•	1) 草刈	り等	件	入假	1	1	1	0	3. 752	4. 148	3. 65
	修などを行う。 - -			2 土砂井	散去等	件		1	4	1	U	,	ŕ	3, 00
			修修	·繕	件		1	1	1		令和 5年月	度の優先度		
7				3	774				· 		ПΑ	□В	С	□ D
			令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	١	概ね当初予算』	通り事業を 執行	ょできた。た だ	こし、大雨被害(の対応により土	砂撤去の実施	牛致か多くなっ	o <i>T</i> c。	
			定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	日 縮小 日 6	改善		り事業を行って	行き、緊急時	寺に速やかに対	応できる体制を	整えていく。		
No.	1111/13/1 - 3/	事務事業名	= 11××+73×		□ 廃止		活動内容	*				コスト(事業	:弗 . イm\	
NO.	農業用施設維持管								会和 3 年度	今和 4 年度	令和 2年度		令和 3年度	全和 4 年 8
	及木川地欧州门	ユ チベ		活動指	標名	単位	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	<u>当初予算</u>
			る 者の安全を保ち、地 修繕や草刈り等を実		繕	件		12	25	12	0	11, 023	15, 975	13, 86
	施する。			草》	(1) ()	件		2	3	2			・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
				土砂	撤去	件		2	6	3		TAU 5 47	500度几反	
8				(3)			!		- 14 14/ 13-1-		□ A	□ B	□ C	□ D
				令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし			り農道土砂撤去 より多くなった		⊎よりも多くな	った。また、農	業用施設の老	竹化が散見さ れ	1、緊急修繕
	事業区分 口 自治	治事務 □ 法	定受託 □ その他	今後の方向性	□ 縮小 □ □	改善	パトロールな	どを行い、施設	との経年劣化等	等の把握に努め.	る。また、気象	情報や湧水量の	の情報収集を行	すう 。
	計画対象 ■ 実施	施計画査定対象	□ 行政改革対象	(改善措置等)	□ 休止 □ 系□ 廃止	終了								

5 頁

		令和 3年度	事務事業評価	表 (個票)			課名 産業	文化部農政認	果 果		作成日	令和 4 年	₹ 8月 5	日
概	施策名	農業					·	基本目標	交流と賑わい	のあるまち	·			
要	施策の目的	地域の特性を生	Eかした農業による農	農業者の経営の多	安定と所得向」	L、生	産力の強化によ	より、地域農業	を活性化させ	ること。				
	施策の方向	農業基盤整備0												
	令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、記	計画値を達成し	たものと達成゛	できな	かったものが-	それぞれあるカ	が、概ね計画通	迫り進められた	と考える。			
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めて	ていく。										
No.		事務事業名					活動内容					コスト(事		
	松毛川排水機場維	挂持管理事業		 活動指	≦煙名	単位					令和 2年度			
		A 11					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	全体事業概要 流域の農用地の浸水被害を未然に防止するため、排水 機場施設の適正管理を行い、正常な排水機能を確保す			1	多繕	件		1	2	1		6, 324	6, 165	5, 867
	る。			保守道	運営委託	件		5	5	5				
												^		
												令和 5年	度の優先度	
9				3							□ A	□В	□С	□ D
				令和 3年度 の評価	■ 計画どお □ 遅延 □ 進展なし	Ŋ	、2件実施になっ	った。						
	事業区分 □ 自	治事務 □ 法足		■ 維持 □ 拡大:引続き保守・点検を実施し、適切な施設運営に努める。 今後の方向性 □ 縮小 □ 改善: (改善措置等) □ 休止 □ 終了:										
	計画対象 □ 実	施計画査定対象	□ 行政改革対象	(改善措直等) 	┃□ 休止 □ ┃□ 廃止	終了								
No.		事務事業名			口 焼止		: 活動内?					コスト(事	業費・千円)	
	幸原揚水機場維持					I			令和 3年度	令和 4年度	令和 2年度			令和 4年度
	7 /// // // // // // // // // // // // /	10.27%		活動指	i標名	単位	実績	計画	実績	計画	決算	<u> </u>	決算	当初予算
			農業の育成及び経営 用水路の維持管理補	設備点	点検委託	回		1	1	1	0	1, 503		
	修を実施する。				掃管理業務委 託	回		1	1	1			,	,,,,,
				M	 を繕	件		1	1	1	-	令和 5年	度の優先度	
10				3	乡 不苦			·		·	□ A	□В	□С	□ D
				令和 3年度 の評価	■ 計画どお □ 遅延 □ 進展なし	Ŋ	例年実施してい	いる、電気設備	帯点検及びポン	·プ槽清掃業務	委託に加えて3	号水中ポンフ	の分解修繕を	実施した。
	事業区分 口 自	治事務 🗆 法5	定受託 □ その他	今後の方向性	□ 縮小 □	改善		より、今後修繕	善箇所が増加す	る傾向にある	。令和4年度は	:逆止弁の更新	fを予定してい	る。
			(改善措置等)	□休止□	終了									

6 頁

		令和 3年度	事務事業評価	表 (個票)			課名 産業	文化部農政認	 果		作成日	令和 4:	年 8月	5日
概	施策名	農業						基本目標	交流と賑わいの	のあるまち				
要	施策の目的	地域の特性を生	<mark></mark> きかした農業による農	業者の経営の多	安定と所得向_	上、生	産力の強化に。	より、地域農業	を活性化させ	ること。				
	施策の方向	農業基盤整備の												
	令和 3年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、記	十画値を達成した	たものと達成	できな	かったものが	それぞれあるた	が、概ね計画通	り進められた	と考える。			
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めて	ていく。										
No.		事務事業名	-11-				活動内容					コスト(事		
	農業・観光・環境	水利施設整備事	業	活動指	標名	単位								年度 令和 4年度
		人 					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	全体事業概要 源兵衛川、蓮沼川の水源となっている東レ㈱三島工場 からの温調水は、温調水管渠により送水されている。 温調水管渠は、昭和40年の完成から長期間が経過して			1 管渠補	捕強延長 ————	m		0	0	0	0	(0 0
			ることから、平成29	2										
	年に管渠内部の調	査を行った。こ	の結果に基づき東レ									令和 5年	F度の優先/	复
11	温調水管渠補強工	:事を実施する。		3							□ A	□В	□с	□ D
		令和 3年度 の評価												
	事業区分 口 自	治事務 □ 法5		□ 維持 □ 拡大:管路の適切な利用に努める。 今後の方向性 □ 縮小 □ 改善: (改善措置等) □ 休止 ■ 終了:										
	計画対象 ■ 実		□ 行政改革対象	(改善措置等)	│□ 休止 ■ │□ 廃止	終了								
No.		事務事業名					活動内容					コスト(事		
	県単土地改良事業	Ę		活動指	標名	単位								年度 令和 4年度
		^ / I →					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	様々な県費補助金 設の整備、更新や		択基準に合う農業施	県単工地	也改良工事	件		0	0	1	0	(0 0
												令和 5 年	上 F度の優先原	 更
12				3							□ A	□В	□с	□ D
				令和 3年度 の評価	□ 計画どお □ 遅延 ■ 進展なし	9	新型コロナウ	イルス感染症等	等の影響により	、市財政状況	を踏まえ新規事	業の申請を耳	取りやめた。	
	事業区分 口 自	治事務 □ 法2	定受託 □ その他	今後の方向性	□ 縮小 □	改善	いく。	位になるよう、	県単よりも補	助率の高い国	庫補助で事業実	施が可能か、	事業規模	や内容を精査して
			(改善措置等)	□ 休止 ■□ 廃止	終了									